

科目名	はじめてのボランティア						
英語科目		ナンバリング	(https://syllabus.kyoto-su.ac.jp/syllabus_search/#n)を参照				
開講期	春学期	開講学部等	共通教育科目	配当年次	1年次	単位数	2単位
教員名	井上 泰夫						

#### 授業概要／Course outline

世界中で実践されているボランティア活動の基礎を知り、さまざまな事例をもとに、「ボランティアとは何か」という問いに対し、自分自身の答えを見つけることを目指します。  
この授業では、多種多様なテーマに取り組むボランティアの実態を知るとともに、受講生相互のディスカッションやグループワークを通じ、ボランティアに対する理解を深めます。

#### 授業形態、授業方法等／Course form・type

##### 【授業形態】

対面授業

##### 【授業方法】

講義

- ・アクティブ・ラーニング授業（形態：ディスカッション、ディベート／グループワーク）  
基本的に全ての回でグループでのディスカッション、グループワークを行います。
- ・実務経験のある教員による授業  
大学ボランティアセンターにおけるボランティアコーディネーション等の実務経験を有する講師が担当します。

#### 授業内容・授業計画／Course description・plan

##### 第1回：イントロダクション、授業概要

初回授業では、イントロダクションとして、本科目の目標の共有やスケジュールの確認を行います。また、受講生相互の交流を深めるワークおよび「問いを立てる技法」について習熟するためのワークを行います。

##### 第2回：ボランティアの基礎的理解

「ボランティア」の定義や実態について、講義とワークショップを通じて学びを深めます。自分の中にある「ボランティア」のイメージの明確化と多様な価値観に基づいた対話を通じ、受講生それぞれのボランティア観の言語化を試みます。

##### 第3回：ボランティアの歩みをたどる

ボランティアはどのようにして生まれ、どのような変遷を遂げてきたのか。歴史的背景に着目し、ボランティアについての理解を深めます。

##### 第4回：ボランティアをめぐる議論

ボランティアをめぐる理論を紐解きながら、社会学的な見地からボランティアがどのように捉えられ、研究の俎上に載せられてきたかを学びます。

##### 第5回：データから読み解くボランティア

各種調査のデータをもとに、統計という視点からボランティアを分析し、その現在地について学びます。

##### 第6回：前半の問いに答える～中間テスト

これまでの5回の授業の中で出された「問い」に回答し、ボランティアの理解を深めます。また、「中間テスト」を行い、理解のレベルを確認します。

##### ★オンデマンドその1 テーマ：中間テスト解説（45分程度）

##### 第7回：福祉分野におけるボランティア

高齢者・障がい者支援など、さまざまな社会福祉領域におけるボランティア活動の概要について学びます。

##### 第8回：子ども・青少年分野におけるボランティア

子育て支援、教育、青少年支援（ユースワークなど）、さまざまな子ども・青少年分野におけるボランティア活動の概要について学びます。

##### 第9回：地域・まちづくり分野におけるボランティア

地域活性化、住民自治など、さまざまな地域・まちづくり分野におけるボランティア活動の概要について学びます。

**第10回： 災害支援分野におけるボランティア**

発災直後の現地支援、復興支援、防災など、さまざまなフェーズでの災害支援分野におけるボランティア活動の概要について学びます。

**第11回： 環境分野におけるボランティア**

コミュニティ単位での清掃、地球環境保全など、さまざまな環境分野におけるボランティア活動の概要について学びます。

**第12回： 国際協力分野におけるボランティア**

途上国における人道支援、平和活動、国際交流など、さまざまな国際協力分野におけるボランティア活動の概要について学びます。

**第13回： ボランティアを支えるボランティア**

ボランティアセンターなど、中間支援領域におけるボランティア活動の概要について学びます。

**第14回： 最終テスト／授業のまとめとふりかえり**

これまでの授業の中で出された「問い」に回答し、ボランティアの理解を深めます。また、「最終テスト」を行い、理解のレベルを確認します。

**★オンデマンドその2 テーマ：最終テスト解説（45分程度）**

※基本的に全ての回でグループワークやペアワークを取り入れる授業のため、積極的な姿勢で授業にのぞんでください。

※社会状況ならびに授業の進捗状況により、若干の変更の可能性があります。

**事前・事後学修／Preparation and assignments**

**第1回： イントロダクション、授業概要**

事前にシラバスを熟読し、この科目における学びの目標、学び方についてあらかじめ理解を深めておいてください。事後に指定したワークシートに記入し、各回の授業における学びの整理を行うとともに、受講生相互の学びの深化につながる「問い」を立てます。

**第2回： ボランティアの基礎的理解**

事前に教材を指定し、ボランティアについての基礎的知識を得たうえで授業に臨んでください。事後に指定したワークシートに記入し、各回の授業における学びの整理を行うとともに、受講生相互の学びの深化につながる「問い」を立てます。

**第3回： ボランティアの歩みをたどる**

事前に教材を指定し、ボランティアの歴史的変遷についての基礎的知識を得たうえで授業に臨んでください。事後に指定したワークシートに記入し、各回の授業における学びの整理を行うとともに、受講生相互の学びの深化につながる「問い」を立てます。

**第4回： ボランティアをめぐる議論**

事前に教材を指定し、ボランティアをめぐるさまざまな論文をいくつか読んだうえで授業に臨んでください。事後に指定したワークシートに記入し、各回の授業における学びの整理を行うとともに、受講生相互の学びの深化につながる「問い」を立てます。

**第5回： データから読み解くボランティア**

事前に教材を指定し、ボランティアについての統計データを読んだうえで授業に臨んでください。事後に指定したワークシートに記入し、各回の授業における学びの整理を行うとともに、受講生相互の学びの深化につながる「問い」を立てます。

**第6回： 前半の問いに答える～中間テスト**

今までに提示した資料等を再度読み込んだうえでテストに臨んでください。事後には解説動画を配信しますので、セルフチェックをしてください。

**★オンデマンドその1 テーマ：中間テスト解説（45分程度）**

**第7回： 福祉分野におけるボランティア**

事前に教材を指定し、福祉分野におけるボランティアについての基礎的知識を得たうえで授業に臨んでください。事後に指定したワークシートに記入し、各回の授業における学びの整理を行うとともに、受講生相互の学びの深化

につながる「問い」を立てます。

**第8回： 子ども・青少年分野におけるボランティア**

事前に教材を指定し、子ども・青少年分野におけるボランティアについての基礎的知識を得たうえで授業に臨んでください。

事後に指定したワークシートに記入し、各回の授業における学びの整理を行うとともに、受講生相互の学びの深化につながる「問い」を立てます。

**第9回： 地域・まちづくり分野におけるボランティア**

事前に教材を指定し、地域・まちづくり分野におけるボランティアについての基礎的知識を得たうえで授業に臨んでください。

事後に指定したワークシートに記入し、各回の授業における学びの整理を行うとともに、受講生相互の学びの深化につながる「問い」を立てます。

**第10回： 災害支援分野におけるボランティア**

事前に教材を指定し、災害支援分野におけるボランティアについての基礎的知識を得たうえで授業に臨んでください。

事後に指定したワークシートに記入し、各回の授業における学びの整理を行うとともに、受講生相互の学びの深化につながる「問い」を立てます。

**第11回： 環境分野におけるボランティア**

事前に教材を指定し、環境分野におけるボランティアについての基礎的知識を得たうえで授業に臨んでください。

事後に指定したワークシートに記入し、各回の授業における学びの整理を行うとともに、受講生相互の学びの深化につながる「問い」を立てます。

**第12回： 国際協力分野におけるボランティア**

事前に教材を指定し、国際協力分野におけるボランティアについての基礎的知識を得たうえで授業に臨んでください。

事後に指定したワークシートに記入し、各回の授業における学びの整理を行うとともに、受講生相互の学びの深化につながる「問い」を立てます。

**第13回： ボランティアを支えるボランティア**

事前に教材を指定し、中間支援分野におけるボランティアについての基礎的知識を得たうえで授業に臨んでください。

事後に指定したワークシートに記入し、各回の授業における学びの整理を行うとともに、受講生相互の学びの深化につながる「問い」を立てます。

**第14回： 最終テスト／授業のまとめとふりかえり**

今までに提示した資料等を再度読み込んだうえでテストに臨んでください。

事後には解説動画を配信しますので、セルフチェックをしてください。

★オンデマンドその2 テーマ：最終テスト解説（45分程度）

**授業の到達目標／Expected outcome**

1. ボランティア活動の意義や社会での役割を論じることができること。
2. 「社会問題を把握する力」「主体的に考え行動する力」の土台を経験すること。
3. 受講生自身の「ボランティア観」が説明できるようになること。

**身につく資質・能力／Competencies to be attained**

- ・思考力
- ・幅広い教養

**履修上の注意／Special notes, cautions**

- ・履修にあたり、ボランティア活動の経験は問いません。
- ・受講生一人ひとりが、「学びの場づくり（学びの空間づくり）」の一員であることを意識して、受講してください。
- ・本科目受講後に「実践ボランティア（サービスマーケティング）」「ボランティア論」を受講することで、ボランティア活動についての理解や知識がさらに深まり、体系的に学ぶことが可能となります。

**評価方法／Evaluation**

以下（１）から（３）に基づき、総合的に評価します。

（１）平常点 50%（14回分の受講態度・感想、事後学修フォームの提出）

（２）試験点 50%（中間テストおよび最終テスト 詳細は授業内で説明）

・出席回数が全講義の3分の2以上ない場合は、「/」（成績日数不足）とし、成績評価しません。

・出席回数が3分の2以上でも、中間テストおよび最終テストが未受験の場合は成績評価の対象としません。

#### 教材/Text and materials

教科書:指定しませんが、下記の書籍を授業内で取り上げます。

赤澤清孝・川中大輔・野尻紀恵『新・学生のためのボランティア論』（大阪ボランティア協会, 2025年）

#### 質問や相談の方法/Instructor contact

担当教員は学内のボランティアセンターに勤務しているため、平日の8:45-13:00、14:00-16:30の間で質問・相談に対応します。

ただし、行事等で不在の場合もあるため、メールや電話等で事前にアポイントメントをとることを推奨します。オンラインでの相談対応も可能です。その場合はまずメールで連絡をとり、指示を受けてください。